

# 親子の正しい スマホとの付き合い方

3つの  
注意

新しい生活が始まる季節。安心、安全なスマホ（スマートフォン）利用のために、次の点に注意しましょう。

## 1. 適切にインターネットを利用する

トラブルに巻き込まれないように、スマホの使い方だけでなく、インターネットに関する知識、利用に関するモラルやコミュニケーションの仕方を親子で確認しましょう。

## 2. 家庭内でルールを作る

生活習慣に悪影響が出ないように、お子さんと一緒に話し合い、ルールを作りましょう。ルールは「スマホやネットの利用は21時まで」「必要のない日は学校に持っていかない」など具体的に決めましょう。

## 3. フィルタリングなどの機能制限を設定する

フィルタリング機能は、不用意に違法または有害サイトにアクセスしないようにする機能です。事件や課金トラブルに巻き込まれる可能性を無くすためにも、子どもが使用するスマホには必ず設定しましょう。設定方法が分からない場合は、携帯電話会社や販売店に確認しましょう。



### スマホを利用する上での不安要素とその対策

子どもがスマホを利用することで、個人情報やインターネット上に流出させたり、犯罪被害に巻き込まれたりする事件が増えています。次のような対策を行うことで、多くのトラブルを未然に防ぐことができます。

また、保護者のスマホを子どもに渡す場合も、同様の注意が必要です。

①インターネット依存	②学習・成績への影響
③個人情報の漏えい	④ゲームや買い物などの課金
⑤ネットいじめ被害・加害	⑥誘い出しや性的被害
⑦不適切な情報発信	⑧不適切な情報に触れる影響

工夫やルールで予防可能 フィルタリングで軽減可能

### 中高生のスマホ・インターネットのトラブル

#### ■「投げ銭」のしすぎによる高額請求事例

【動画サイトの「投げ銭」機能でお気に入りの配信者へおひねり（チップ）を渡す】

↓  
【小額ならばと気が大きくなり、ほぼ毎日「投げ銭」を行うようになった】

↓  
【積み重ねて月末に高額請求が来てしまった】

ライブ配信を見ながらおひねりを渡す「投げ銭」機能が使える動画サイトもあり、金額は100円程度から数万円までさまざまです。そのため、小額だからと無計画に使用しているうちに、気が付けば驚くほど高額になっている事例もあります。

クレジットカード決済もキャリア決済も、本人以外が許可なく使用することは許されていません。特に未成年者の使用においては「小額だから」と油断せず、保護者がしっかりと管理する必要があります。

#### ■漫画の無断公開による著作権侵害事例

【人気漫画の最新話を動画サイトで無料公開したところ、再生数が伸び、感謝や賛美のコメントが寄せられた】

↓  
【気を良くして動画サイトからの警告を無視して公開を続けた】

↓  
【ある日、自宅に警察官が来て、著作権法違反容疑で逮捕されてしまった】

動画や写真を投稿するサイトは年齢を問わず人気ですが、未成年者がさまざまな著作物を無許可で公開してしまい、著作権侵害となるケースが生じています。公開だけでなく、違法に公開されたものであることを知りながら著作物をダウンロードした場合も違法行為となります。

こうした事例もあることを家庭内で話し合い、著作権についての理解を深めることが重要です。